

人権問題研修会

日時 : 8月20日(火)・21日(水)・22日(木)

各日午後1時30分～午後3時 (午後1時から受付)

場所 : 京田辺市コミュニティホール

申込み : 不要 参加費:無料 定員:200人(先着)

20日(火)

「部落問題と向き合う私たち ～結婚差別を乗り越えて～」

石井 眞澄 さん、石井 千晶 さん

被差別部落で育った千晶さんと親に被差別部落出身者との交際を反対された眞澄さん。幾多の困難を乗り越え、お互いの家族の理解を得て、幸せな結婚生活を送っている。現在、結婚差別・部落差別にまつわる経験を伝えるため、中学校や高校、その他全国で講演活動を行っている。



21日(水)

「自分のセクシュアリティを知ろう・考えよう」

いのもと さん(NPO法人QWRCスタッフ)、六色 かや子 さん(ろくしきらぼ(6-Lab.)所長)

いのもとさん: 1995年ごろから、アディクション・ジェンダー・セクシュアリティなどの自助グループ・イベントに関わってきた。現在、自治体の人権相談・LGBT相談の相談員をしている。「ROS」「QWRC」「太陽の塔の会」「ポリアモリー研究室」に所属。

六色かや子さん: 2013年、一冊の本に出会い、自分のセクシュアリティを自認。その後QWRCと出会い、LGBTの支援啓発活動を開始。2016年、ろくしきらぼ(6-Lab.)を立ち上げ、現在も関西を中心に活動を続けている。



22日(木)

京都府 インターネットと人権 府民講座

「子どものSNSの使い方やネットいじめ」

竹内 義博 さん (一般社団法人 ソーシャルメディア研究会 チーフ技術指導員
一般財団法人 インターネット協会 インターネット利用アドバイザー)

Webエンジニア等を経て2010年からパソコン教室「ぼそこんる～む123」代表。娘(現大学生)のネット問題の経験から関心を持ち、兵庫県立大学竹内研究室と長く共同研究している。

近年は、eネットキャラバン認定講師(総務省等)、京都府警察ネット安心アドバイザー等としても、スマートフォン等でのネットトラブル、ネット依存等について、教員、保護者や児童生徒を対象に啓発講演活動を行っている。

2016年から4年連続で京都府警察サイバー犯罪対策課から青少年のネット問題への取組が評価され、表彰された。



※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお越しください。

お問い合わせ先

京田辺市市民部人権啓発推進課

【TEL】0774-64-1336